

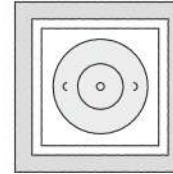
## 本書の特徴

本書は、茶道のお稽古のおさらい、特に濃茶点前の習熟に役立つ、ノートブックです。気づいたことが書き留めやすいように、畳図や点前の流れなどが添えられています。巻末には自由に使えるお稽古メモや、銘の参考になる季節や禅にまつわることばも収録。どんどん書き込んで、ご自分だけの虎の巻をつくってください。

## contents

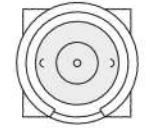
仕覆の緒の結び方・草の四方さばき	…06
畳の敷き方 炉	…08
炉 【運び】濃茶点前	…10
炉 【棚】濃茶点前	…28
畳の敷き方 風炉	…44
風炉【運び】濃茶点前	…46
風炉【棚】濃茶点前	…62
季節のことば・禅のことば	…76
お稽古メモ	…80

## アイコン説明



### 炉ろ

圓炉裏から発展したもので、茶席で湯を沸かすための設備。畠の下に据えられた炉は、現在は11月から4月の間に開かれ、この間を炉の時季という。



### 風炉ふろ

席中で釜をかけ、湯を沸かすのに用いるもの。唐銅・鉄・陶器製などが多い。現在は5月から10月の間、畠の上に風炉が据えられ、この間を風炉の時季という。

ワタシからの  
問い合わせもヒントに  
おさらいしてね！



## HOW TO USE

●お稽古の  
おさらいをしたり…

道具を運び出す

道具の位置を  
書き込んだり…

足運びを  
書き込んだり…

方眼ベースだから  
文字も絵も書きやすい

黒炉

茶入・茶杓を清める

天板の裏の前

天板脚付き手前

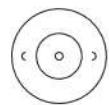
掛釘に掛ける  
打ち返さない

茶入の形や底元を知ろう

茶道口の襷を開け、道具正面に並み、正客に一札をして、問いに答える。  
洋見物を持ってさがり、一札をして、茶道口の襷を閉める。

●茶道口の襷を開け、道具正面に並み、正客に一札をして、問いに答える。  
洋見物を持ってさがり、一札をして、茶道口の襷を閉める。

## アイコン説明



**釜** かま  
湯を沸かすのに使う器具。炉や風炉に据えて用いる。



**水指** みずさし  
釜に補う水や、茶碗や茶筅を清める水を入れておく器。



**茶碗** ちゃわん  
抹茶をのむための器。



**茶入** ちゃいれ  
濃茶を入れる小壺のこと。主に陶器でつくられ、通常は象牙製の蓋を伴う。点前座に座る時は仕覆に入れておく。なお、牙蓋に「す」があれば景色となり、その上には茶杓をのせない。



**仕覆** しふく  
茶入を入れる袋。名物裂などの布製。



**茶杓** ちゃしゃく  
抹茶をすくうための匙。



**建水** けんすい  
茶碗をすすいだ湯水をあけるための器物。



**蓋置** ふたおき  
釜の蓋をのせる道具で、柄杓を置く際にも用いる。炉・風炉や点前によって、素材を使い分ける。



**茶筅** ちゃせん  
茶を点てるための竹製の道具。



**茶巾** ちゃきん  
茶碗を拭き清めるための白い麻布。また、水次に添えたり、炭手前で釜を清める際にも用いる。



**柄杓** ひしゃく  
釜や水指から湯水を汲むための竹製の道具。湯水を汲む部分(合)と、柄からなる。柄の端を「切止」といって、炉・風炉で切り方が異なる。



**帛紗** ふくさ  
席中で道具を拭き清めるのに用いる絹布。四方のうち三方を縫い合わせ、一方は縫い合わせのない「わさ」になっている。



**古帛紗** こぶくさ  
約15~16cm四方の織物。樂茶碗以外の茶碗を出す際などに添えて用いる。

## HOW TO USE

